

## 2019 年度歴史地震研究会 第 3 回幹事会議事録

場所:地震予知総合研究振興会小会議室

日時:2020 年 1 月 17 日(金) 17:00~19:40

出席者:松浦(会長),堀川(副会長・Skype),諸井(財政),盆野(行事),加納(広報),行谷(編集出版),中村(監査),植竹(監査),大邑(総務)書記

### 1. 入退会者の承認及び 2019 年度会費の受取状況 (財政)

【資料 1】 1. 入退会者の承認及び 2019 年度会費の受取状況

- ✓ 入会者 2 名, 退会者 1 名, 登録内容の変更 1 件 →入会者を承認
- ✓ 実質会員数 272 名
- ✓ 2019 年度会費受取状況: 213 名 (78%) 未納者: 59 名
- ✓ その他に会員特典停止中の 3 名が 2018 年度会費を納入, ただし 2019 年度会費は全員未納

### 2. 会費納付期限について (財政)

【資料 2】 2. 会費納付期限について-2019 年度会費未納者と督促状(案)-

- ✓ 滞納者名簿を確認. 住所, 連絡先変更など気づいた点などを財務へ報告.
- ✓ 督促状の案を確認

### 3. 2020 年伊賀大会の準備状況について (行事)

【資料 3】 第 37 回歴史地震研究会伊賀大会 準備状況

- ✓ 会場および施設(机椅子, マイク, パネル)について報告, 現在仮予約中
- ✓ 後援先について報告, 相談 →伊賀市へ後援申請を 3 月に提出予定
- ✓ 公開講演会の講演者について, 活断層系の候補者について後日リスト化して共有することを決定, →講演者については 5 月には決定したい(中井氏+地元枠?+活断層系 1 名)
- ✓ 宇佐美会員の会員向け講演を公開講演会終了後に開催することを確認  
→講演内容を会誌 36 号「報告」に投稿してもらうことを検討
- ✓ 初日開始時間を開場時間の都合から暫定的に 9:30 とする旨報告
- ✓ 講演要旨集の印刷代について, 地元印刷会社のほか前田印刷にも見積もりをとることを決定  
→メールにて見積額を幹事で共有
- ✓ 懇親会会場は仮予約済. 金額やメニューについては今後調整
- ✓ 巡検案について, 前回提案したリストのうち交通不便などを理由に 2ヶ所ほど変更を予定, 代わりに文化施設などを検討
- ✓ マイクロバスを中止しコースを再考. 後日コース案を作成し相談することに決定
- ✓ ホテルの予約などについて現状を説明
- ✓ 「後援等申請書」の案について確認, 会則・役員名簿を添付することで了解

### 4. 「歴史地震」の編集について (編集出版)

【資料 4】 4. 「歴史地震」の編集について

【資料 5】 別紙 1 『歴史地震』の査読結果が「却下」だった場合の編集担当の対応

- ✓ 35号への投稿多数. 現段階で論説19, 資料4, 報告4, 訂正2, 要旨45, 339ページ(予定)
- ✓ 現在, すべての原稿について査読者に原稿がまわっており, 論説9, 資料2についてはすでに著者に戻している段階. 査読が返ってきていないものについては催促も予定
- ✓ 1月末には著者からリバイスの予定. 再査読の場合も3月中旬を目処に著者修正の予定. 3月末(目安)で受理に至らないものは却下か次号に回す方針
- ✓ 功績者受賞者より謝辞のような内容を「報告」として投稿したいと連絡があり, 編集出版委員会から依頼の形で「報告」原稿として投稿をお願いすることとした
- ✓ 今後, 功績賞受賞者には「報告」の原稿の依頼を出すことを検討中(強制ではない)
- ✓ 「報告」の締め切りを1月中旬に設定したい旨の提案
  - 「報告」については11月末までに投稿の意思を連絡し, 締め切りの期日については個別に連絡することで決定
- ✓ 却下の判断について地震学会の編集委員会の対応を参考にガイドラインを作成【資料5】.
  - 基本的にこのガイドラインに沿って進むが, 最終的な掲載判断は編集担当にあることを明記することを確認
- ✓ 34号のウェブ版について現在最終確認中. 済み次第広報に渡してウェブに掲載の予定
- ✓ 33号ウェブ版について, 本来ウェブ版であればカラーが認められていたが, すべてモノクロになっている. 著者のひとりからカラー版に差し替えてほしい旨要請があったが可能か
  - 差し替える方向で決定(4月以降対応)
- ✓ 水フォーラムからの『歴史地震』掲載図の転載問い合わせについて
  - 『歴史地震』著作権は会にあるので会から連絡することを確認

## 5. 広報活動について(広報)

### 【資料6】(広報活動に関する報告)

- ✓ musha メーリングリスト, 研究会メーリングリストについて随時, 登録, 不達チェック, 更新などを実施中
- ✓ ホームページを更新(役員名簿, 伊賀大会第1報掲載)
- ✓ 伊賀大会第1報掲載についてはこれから会員に通知
- ✓ 大会申込みフォームを試作. 申し込みが本格化する5月までには作成(メール, 郵便も残す)
- ✓ 今後, 34号PDF版, バックナンバー, 議事録, 伊賀大会第2報を掲載
  - 確定していない議事録については早々に期限を設けた上で確定することを確認
- ✓ 関連学会などへ伊賀大会の広報をおこなう
- ✓ mushaの登録名について実名以外でも可能なのか
  - 規約には本名でないと不可とはない
  - 不達のメールアドレスも多いこともあり, 再登録を実施し, あわせて本名を明記するとして規約も作成(改正)することで決定. 規約改正は幹事会で行う.
  - 前管理者にも連絡して管理について確認

## 6. 会則改正について(総務)

### 【資料7】2019年徳島大会総会での議論をふまえた会則の改定について2

### 【資料8】歴史地震研究会会則 案(全文)

### 【資料9】退会届・休会願・復会願 書式案

- ✓ 盆野幹事により条文の体裁，言い回し等を修正
- ✓ 会員に権利に関わる部分について幹事会や会長の承認を得るなど丁寧に記述
  - 改正日 2020年1月17日とし改正を承認
  - 各書式に財政メールアドレスを明記
  - HPにアップ後改正された旨を会長から会員に通知

○次回幹事会は4月24日(金)開催の予定

以上